



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月7日

上場会社名 株式会社横田製作所 上場取引所 東
コード番号 6248 URL <https://www.aquadevice.com>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 横田 義之
問合せ先責任者（役職名） 経理・財務グループリーダー（氏名） 小出 寿（TEL）082-241-8674
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	320	△13.6	29	△53.1	30	△53.5	20	△53.1
2026年3月期第1四半期	371	6.4	63	64.3	65	60.9	43	56.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	10.96	—
2026年3月期第1四半期	23.35	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,401	3,063	90.1
2026年3月期	3,691	3,118	84.5

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 3,063百万円 2026年3月期 3,118百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	20.00	—	40.00	60.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		20.00	—	40.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,350	1.8	430	△8.6	436	△8.4	299	△11.7	161.18

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	1,873,500株	2026年3月期	1,873,500株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	18,390株	2026年3月期	18,390株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	1,855,110株	2026年3月期1Q	1,855,120株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
3. その他	6
(1) 生産、受注及び販売の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、日銀が発表した6月の短観によると、中東情勢の緊迫に伴うエネルギー価格の上昇が景況感の下押し要因となるものの、AI関連の半導体需要が増加したことなどから、企業の景況感を示す業況判断指数は、大企業製造業ではプラス22となり前回3月調査から5ポイントの改善となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化を図り、適切な人員配置と人材育成による生産性の向上に注力することにより収益性重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の受注は、706,266千円（前年同期比13.5%増）となりました。売上高につきましては、320,557千円（同13.6%減）となりました。営業損益は、売上高の減少などで売上総利益が減少したため、29,940千円（同53.1%減）の営業利益となりました。経常損益は、営業利益の減少などによって、30,586千円（同53.5%減）の経常利益となりました。この結果、当第1四半期累計期間の四半期純損益は、20,334千円（同53.1%減）の四半期純利益となりました。

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

単一セグメント内の製品別の受注及び販売の実績は、次のとおりであります。

[ポンプ製品]

受注は、鉄・非鉄関連企業、石油・化学関連企業、海外企業からの受注が減少したものの、食品関連企業、機械・電子関連企業、電力関連企業からの受注が増加したことなどにより、403,054千円（前年同期比8.7%増）となりました。売上高につきましては、官公需の売上が増加したものの、鉄・非鉄関連企業、石油・化学関連企業への売上が減少したことなどにより、113,888千円（同29.3%減）となりました。

[バルブ製品]

受注は、官公需の受注が増加したことなどにより、107,155千円（前年同期比31.7%増）となりました。売上高につきましては、官公需の売上、機械・電子関連企業への売上が減少したことなどにより、28,325千円（同59.8%減）となりました。

[部品・サービス]

受注は、機械・電子関連企業からの受注が減少したものの、官公需の受注、電力関連企業、海外企業からの受注が増加したことなどにより、196,056千円（前年同期比15.4%増）となりました。売上高につきましては、官公需の売上、電力関連企業への売上が増加したことなどにより、178,343千円（同27.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産は、前事業年度末と比較して290,645千円減少し、3,401,307千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少209,701千円、売掛金の減少212,431千円、仕掛品の増加80,464千円、原材料及び貯蔵品の増加16,269千円、機械及び装置の増加29,763千円によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して236,278千円減少し、337,404千円となりました。これは主に、買掛金の増加18,817千円、未払金の減少233,188千円、未払法人税等の減少43,315千円、賞与引当金の減少13,528千円、その他流動負債の増加22,002千円によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して54,366千円減少し、3,063,902千円となりました。これは四半期純利益の計上20,334千円、剰余金の配当74,700千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、2026年5月11日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,009,662	1,799,960
売掛金	378,792	166,361
商品及び製品	19,554	28,808
仕掛品	80,589	161,053
原材料及び貯蔵品	156,381	172,650
その他	13,030	16,250
貸倒引当金	△3,026	△1,330
流動資産合計	2,654,984	2,343,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	89,533	88,015
機械及び装置（純額）	112,755	142,519
工具、器具及び備品（純額）	31,624	30,079
土地	366,082	366,082
その他（純額）	5,586	12,071
有形固定資産合計	605,582	638,768
無形固定資産	43,186	40,515
投資その他の資産	388,199	378,266
固定資産合計	1,036,968	1,057,551
資産合計	3,691,952	3,401,307
負債の部		
流動負債		
買掛金	44,476	63,294
未払金	265,448	32,260
未払法人税等	46,221	2,906
製品保証引当金	13,621	13,322
賞与引当金	38,206	24,678
役員賞与引当金	-	1,056
その他	42,984	64,987
流動負債合計	450,958	202,504
固定負債		
長期末払金	31,998	31,998
退職給付引当金	84,559	87,052
役員株式給付引当金	3,900	5,200
その他	2,267	10,650
固定負債合計	122,725	134,900
負債合計	573,683	337,404
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金	126,747	126,747
利益剰余金	2,887,269	2,832,902
自己株式	△26,330	△26,330
株主資本合計	3,118,268	3,063,902
純資産合計	3,118,268	3,063,902
負債純資産合計	3,691,952	3,401,307

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	371,179	320,557
売上原価	174,890	161,025
売上総利益	196,288	159,531
販売費及び一般管理費	132,452	129,591
営業利益	63,836	29,940
営業外収益		
受取配当金	80	80
作業くず売却益	420	1,989
助成金収入	1,000	-
違約金収入	423	-
雑収入	78	234
営業外収益合計	2,001	2,304
営業外費用		
売上債権売却損	119	287
固定資産除却損	0	338
廃棄物処理費用	-	1,033
営業外費用合計	119	1,658
経常利益	65,718	30,586
税引前四半期純利益	65,718	30,586
法人税等	22,407	10,251
四半期純利益	43,311	20,334

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	16,060千円	16,984千円

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	生産高(千円)	前年同期比
ポンプ製品	126,760	△5.0%
バルブ製品	27,733	△31.9%
部品・サービス	96,250	+39.3%
合計	250,744	+3.0%

(注) 金額は、製造原価によっております。

② 受注実績

当第1四半期累計期間における受注実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	受注高(千円)	前年同期比	受注残高(千円)	前年同期比
ポンプ製品	403,054	+8.7%	570,273	△8.3%
バルブ製品	107,155	+31.7%	146,967	+39.1%
部品・サービス	196,056	+15.4%	246,628	+20.8%
合計	706,266	+13.5%	963,868	+3.5%

③ 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	販売高(千円)	前年同期比
ポンプ製品	113,888	△29.3%
バルブ製品	28,325	△59.8%
部品・サービス	178,343	+27.7%
合計	320,557	△13.6%